

1. 被害のまとめ

(平成23年10月28日現在)

- ◆死傷者 死者1名, 負傷者0名, 行方不明者0名
- ◆建物
 - 全壊家屋数 468棟
 - 大規模半壊家屋数 604棟
 - 半壊家屋数 2,071棟
 - 一部損壊家屋数 2,507棟
 - 床上浸水戸数 155戸
 - 床下浸水戸数 77戸
 - 液状化被害戸数 1,255棟
 - 津波被害戸数 126棟
- ◆避難者数 5,929名
- ◆避難施設数 23施設
- ◆施設 公共施設: 90施設, 89設備
その他: 2施設(鹿島神宮, カシマサッカースタジアム)
- ◆り災証明 受付件数: 11,777件
 - 現地調査 4,694件
 - 写真認定 3,937件
 - 高速道路 3,146件
- ◆道路・排水 損壊箇所 1,182箇所, 全面通行止 105箇所
- ◆崖崩れ 損壊箇所 32箇所
- ◆ライフライン
 - 水道: 漏水 306箇所, 断水 16,600戸(全戸)
 - 下水: 人孔隆起600箇所(不可延長L=21km)
 - 停電件数: 38,256件
 - 電柱傾斜: 1,325本
 - 鉄道: JR 鹿島線鹿島神宮~佐原間 (4/16復旧)
鹿島臨海鉄道全線 (7/12復旧)
 - 道路: 国道124号 (4/12復旧)
茨城鹿島線 (4/28復旧)
鹿島港線 (4/12復旧)
- ◆支援状況
 - ◇支援物 受付数124件(67団体, 57個人)
 - ◇義援金(寄付金含む) 受納数313件 1億1,189万4,754円
 - ◇ボランティア 受付数(団体含む)389名
 - ※支援制度 42項目 災害見舞金, 市民税・固定資産税減免等
 - ※要望要請(国県等) 26件: 内閣総理大臣, 総務大臣, 国土交通大臣,
農林水産大臣, 防災担当大臣, 厚生労働大臣等
- ◆災害対策本部の設置期間 3月11日~7月11日の122日間
会議回数 82回

◆被害総額 912億7,089万円

◇市内関係機関【被害額47億1,710万円】		被害額
・常陸河川国道事務所	1 路線(BP 含む)	2 億9,000万円
・霞ヶ浦河川事務所	堤防	2 億2,000万円
・潮来土木事務所	6 路線・堤防	1 1 億4,000万円
・鹿嶋市商工会	1 7 2 事業所	1 5 億6,1 1 0万円
・鹿島神宮駅	1 施設	— 万円
・鹿島臨海鉄道	旅客線・貨物線	1 3 億9,9 0 0万円
・鹿島神宮	3 施設	1 億 7 0 0万円
・カシマサッカースタジアム	1 施設	— 万円

◇工業団地(住友金属)	被害額600億円	※連結決算特別による特別損出計上額
◇一般家庭	被害額76億円	※25,415世帯×30%×100万
◇港湾施設	被害額 80億円	※200億円×40% (住金岸壁含む)

◇鹿嶋市役所【被害額109億5,379万円】		被害額
【環境経済部】	122施設・設備627箇所	34億 16万円
農林水産課	: 627箇所11施設56設備	32億6,035万円
商工観光課	: 2施設	883万円
交通防災課	: 17施設33設備	1 億 306万円
環 境 課	: 3施設	2,792万円
【建 設 部】	18施設2,198箇所	67億7,933万円
道路整備課	: 1,182箇所	35億8,425万円
都市計画課	: 3施設	1 億6,205万円
みどり推進課	: 11施設	5,300万円
下水道課	: 603箇所1施設	28億 650万円
水 道 課	: 306箇所3施設	1 億4,053万円
地籍調査課	: 107箇所(基準点)	3,300万円
【総 務 部】	3施設	890万円
総 務 課	: 3施設(議場含む)	890万円
【教 育 部】	7施設	4億4,710万円
教育総務・鹿嶋っ子育成課	: 6施設	4億2,370万円
給食センター	: 1施設	2,340万円
【市民協働部】	16施設	2億8,298万円
【市民福祉部】	13施設	3,532万円
【行政委員会】		
議会事務局	: 1施設(議場)	